



# 広報 ひ こ ね

2006  
12/1

▲おんひろま  
御広間の礎石が残る天守前広場  
（「光の祝祭～彦根城ライトアップ～」期間中、天守は赤くライトアップされています。）

## 特集 報告します 彦根市の財政状況 平成17年度決算

8	税制改正シリーズ 第1回 <b>減る税と、増える税</b>	14	<b>募集</b> 彦根市都市計画 マスタープラン(案)へご意見を
12	今年の受賞者をお知らせします <b>舟橋聖一顕彰文学賞</b>	15	国宝・彦根城築城 <b>400</b> 年祭 <b>協賛事業(支援事業)紹介</b> <b>主催事業展示品募集</b>
13	<b>男女共同参画を推進する 事業者を表彰します</b>	20	<b>彦根休日急病診療所の 診療時間を延長します!</b>



◀ 改築された人権・福祉交流  
会館（W A つとねす春日）

## 特 別 会 計

会 計 名	歳 入 額	歳 出 額
国 民 健 康 保 険 事 業	78億4,870万1千円	77億6,504万4千円
観 光 事 業	2億9,743万5千円	2億5,894万3千円
住宅新築ならびに改修資金貸付事業	6,831万5千円	1億7,913万5千円
下 水 道 事 業	73億5,057万9千円	72億5,069万1千円
休 日 急 病 診 療 所 事 業	5,513万2千円	4,718万9千円
老 人 保 健 事 業	77億8,309万4千円	78億7,005万1千円
農 業 集 落 排 水 事 業	2億7,146万4千円	2億7,141万7千円
介 護 保 険 事 業	44億3,467万3千円	44億3,451万8千円

## 企 業 会 計

会 計 名	収 入 額	支 出 額
病 院 事 業	88億4,388万4千円	99億 80万4千円
水 道 事 業	22億9,152万2千円	20億7,911万円

市 税：皆さんが市に納めた税金

地方交付税：所得税など国が徴収した税金の中から、  
市の財政状況に応じて国から交付されたお金

国庫支出金：特定の目的の財源として国から交付さ  
れたお金（補助金など）

市 債：大きな事業を行うために国などから借り入  
れたお金

《一般会計市債現在高 415億7,926万6千円》

県支出金：特定の目的の財源として県から交付され  
たお金（補助金など）

諸収入：ほかの収入科目に含まれない収入（預金利  
子など）

地方消費税交付金：県が徴収した地方消費税の一部  
から市へ交付されたお金

使用料及び手数料：市の施設の使用料や住民票をは  
じめとする証明書などの交付にかかる手数料

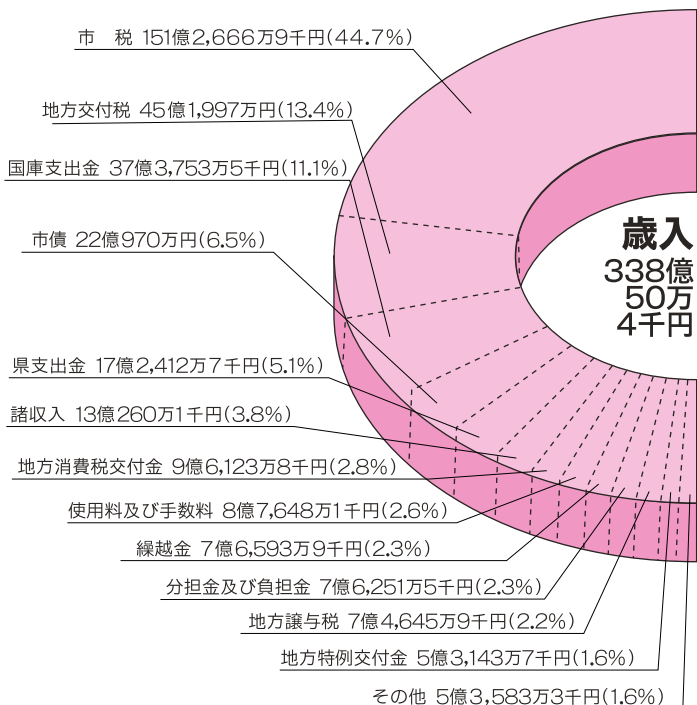
繰越金：前年度から繰り越されたお金

分担金及び負担金：市が行う事業によって特に利益  
を受ける人や団体が納めたお金

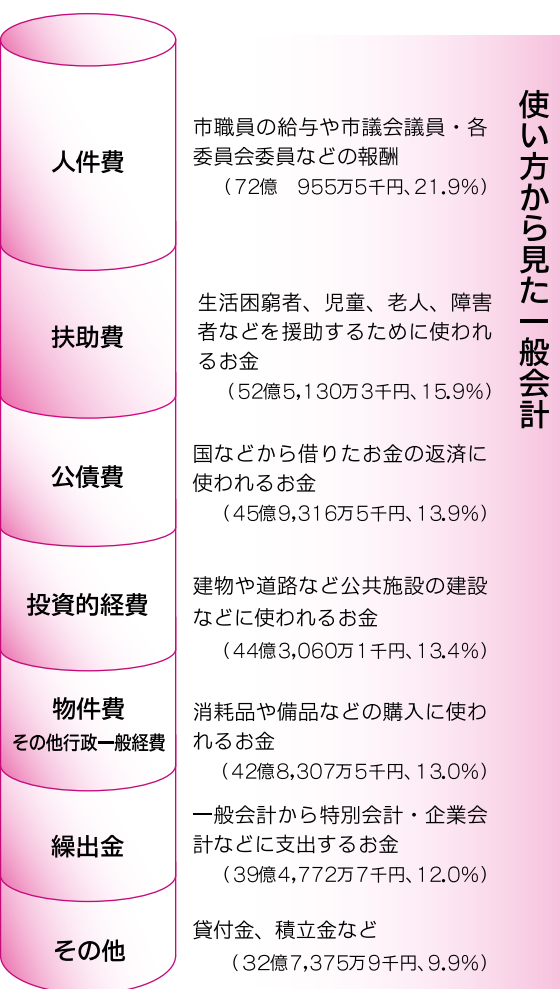
地方譲与税：国が徴収した税金のなかから、一定の  
基準に基づき譲与されたお金（自動車重量税  
など）

地方特例交付金：減税の影響を補うため国から交付  
されたお金

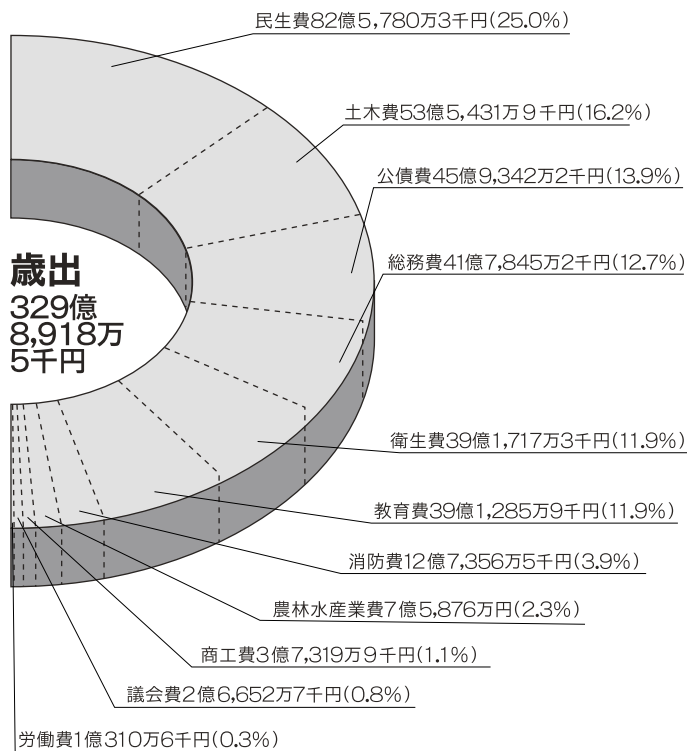
## 用語の説明（歳入）



## 使い方から見た一般会計



## 一 般 会 計



## 用語の説明（歳出）

- 民生費：福祉の充実などに使われたお金
- 土木費：道路や橋、公園などの施設の整備などに  
使われたお金
- 公債費：大きな事業を行うためなどに借りたお金  
の返済に支払われたお金
- 総務費：市税、選挙、戸籍の事務や市の発展のため  
の計画を作るために使われたお金
- 衛生費：健康診断や予防接種、ごみの収集・処理  
などに使われたお金
- 教育費：小・中学校などの教育や文化、スポーツ  
の振興に使われたお金
- 消防費：市民の安全を守るため、消防や防災対策  
に使われたお金
- 農林水産業費：農林水産業の振興に使われたお金
- 商工費：商工業や観光の振興に使われたお金
- 議会費：市議会を運営するために使われたお金
- 労働費：働く人たちの福祉などに使われたお金

## ひこね21世紀創造プラン

市民がつくる  
安心と躍動のまち  
彦根

1. 人権が尊重され、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり
2. 良好な環境が整った、快適で安全・安心なまちづくり
3. 活力ある産業に満ちた、にぎわいあふれるまちづくり
4. 明日の彦根市を担う人を育（はぐく）むまちづくり
5. 人とひととの交流をひろげ、市民文化を創造するまちづくり

## 平成17年度決算 特集

# 報告します 彦根市の財政状況

市では「市民がつくる 安心と躍  
動のまち 彦根」を実現するため、  
さまざまな事業を行っています。そ  
の費用は、市民の皆さんの税金をは  
じめ、さまざまなかたちで賄われて  
います。昨年度、市はどのように収  
入を得、また何に使ったでしょうか。  
平成17年度の決算がまとまりました  
のでお知らせします。

平成17年度の一般会計の決算額  
は、歳入が338億50万4千円、歳  
出が329億8、918万5千円と  
なり、前年度と比べて、歳入で11・  
0%の減額、歳出で11・3%の減額  
となりました。内訳については、下  
のグラフのとおり、また、特別会  
計・企業会計については3ページの  
表のとおりとなりました。

《平成17年度に取り組んだ主な事業》  
彦根市地域防災計画の全面見直し  
と、被災時における初期活動の中  
心となる自主防災組織の設置促進  
および育成支援  
人権啓発および住民交流の拠点と  
して地域総合センター広野会館  
（人権・福祉交流会館に改称）の  
改築、次世代育成支援策として、

彦根駅東土地地区画整理事業の推  
進、株式会社四番町スクエアによ  
る核施設の整備に対する助成、近  
江鉄道フジテック前駅の整備など  
都市基盤の整備  
消防ポンプ自動車の整備や消火栓  
の設置など消防水利の充実  
旭森小学校校舎整備の完了や城南  
小学校の校舎増築、金城幼稚園の  
園舎増築工事の実施、チューター  
制度の導入

金城小学校留守家庭児童会室の整  
備や、夫婦がともに出産・育児に  
対する知識等を学ぶ「パパママ学  
級事業」の実施、市民の健康を増  
進するための「ひこね元氣計画21」  
の推進

市財政課

☎ 30-6107

FAX22-1398



平成17年度の彦根市においては、市民一人当たりの行政サービスに、約26万円かかったことが下の表からわかります。

なかでも、大きなものは、移転支出的なコストと呼ばれるもので、手当の支給や、各種団体への補助金のように、市からほかの主体に移転して効果が出る費用です。特に、高齢

市民一人当たりでは

行政コスト計算書は、民間企業における損益計算書にあたります。彦根市では国が示した基準に基づき、普通会計をベースにして行政コスト計算書を作成しています。これによって彦根市と同じ規模の自治体との行政コストの比較がしやすくなります。

行政コスト計算書とは

バランスシートは彦根市の資産や負債の状況を一覧にしたものです。

一方、彦根市の業務には、住民票の交付や、高齢者や障害者への福祉サービスの給付など、資産を形成しないものもあります。これらの業務にかかった費用を明らかにする資料が行政コスト計算書です。

行政コスト計算書  
ー市役所の仕事の値段ー

平成17年度 彦根市行政コスト計算書				※下段は市民一人当たりの行政コスト	
	人にかかるコスト (職員給与や費や、退職手当積立金など)	物にかかるコスト (事務経費や、建物の維持管理費など)	移転支出的なコスト (高齢者や障害者を支援する費用など)	その他のコスト (借入金の利子、災害復旧の費用など)	項目合計
議会費	2億5,900万円 2,352円	2,000万円 186円	700万円 64円		2億8,600万円 2,602円
総務費	19億1,100万円 17,343円	15億8,600万円 14,387円	2億9,800万円 2,704円		37億9,500万円 34,434円
民生費	7億1,800万円 6,515円	5億7,800万円 5,244円	73億4,500万円 66,648円		86億4,100万円 78,407円
衛生費	6億1,300万円 5,564円	14億5,600万円 13,210円	8億1,900万円 7,427円		28億8,800万円 26,201円
労働費	1,900万円 170円	7,400万円 671円	3,200万円 285円		1億2,500万円 1,126円
農林水産業費	2億1,100万円 1,913円	1億8,300万円 1,657円	5億 600万円 4,591円		9億円 8,161円
商工費	1億2,200万円 1,108円	8,900万円 804円	1億6,000万円 1,454円	500万円 49円	3億7,600万円 3,415円
土木費	6億 500万円 5,492円	22億 400万円 20,003円	23億3,500万円 21,190円		51億4,400万円 46,685円
消防費	10億6,300万円 9,642円	2億2,100万円 2,003円	4,500万円 407円		13億2,900万円 12,052円
教育費	15億6,000万円 14,151円	21億2,700万円 19,299円	2億7,100万円 2,461円		39億5,800万円 35,911円
その他				10億3,400万円 9,383円	10億3,400万円 9,383円
合 計	70億8,100万円 64,250円	85億3,800万円 77,464円	118億1,800万円 107,231円	10億3,900万円 9,432円	284億7,600万円 258,377円



公債費や繰出金の見直しについては、彦根市経営改革プログラムの中でも取り組むべき項目としており、今後はプログラムに基づき行政財政改革を着実に実行していきます。

市債の活用については、世代間の公平を図るという観点からは合理的な方法でありますが、将来必ず返済をしなければならぬものです。借入を少なくすることはもちろんですが、将来の返済に備えて貯金をするなどの対応を行っていきます。

彦根市の



バランスシート

借	方	貸	方
資産の部（市が所有している資産）		負債の部（市が負っている債務）	
1. 有形固定資産（市が建設した市民生活の基盤）		1. 固定負債（1年を超えて返済する額）	
(1)総務費（市庁舎など）		(1)地方債（建設事業などの借入金）	
110億6,491万4千円		378億9,961万1千円	
(2)民生費（保育園、老人ホームなど）		(2)債務負担行為（将来の支払い義務があるもの）	
40億4,622万4千円		550万9千円	
(3)衛生費（清掃センターなど）		{ ①物件の購入等 0円	
52億8,050万3千円		{ ②債務保証又は損失補償 550万9千円	
(4)労働費（旧・勤労青少年ホームなど）		(3)退職給与引当金（職員の退職金相当額）	
5億8,214万1千円		69億6,125万9千円	
(5)農林水産業費（農道、林道など）		固定負債合計	
18億2,749万円		448億6,637万9千円	
(6)商工費（夢京橋あかり館など）		2. 流動負債（1年以内に返済する額）	
6億4,249万9千円		(1)翌年度償還予定額（地方債の翌年度償還予定額）	
(7)土木費（道路、公園、公営住宅など）		37億8,041万4千円	
639億 460万円		(2)翌年度繰上充用金 0円	
(8)消防費（指令施設、消防自動車など）		流動負債合計	
21億9,299万2千円		37億8,041万4千円	
(9)教育費（小中学校、図書館など）		負債合計	
331億1,331万8千円		486億4,679万3千円	
(10)その他の施設 2億1,457万2千円		正味資産の部	
有形固定資産合計 1,228億6,925万3千円		(将来において支払いや返済を要しない資産)	
→うち土地= 479億1,879万6千円		1. 国庫支出金（国からの補助金）	
2. 投資等		218億3,015万5千円	
(1)投資及び出資金（財団や公社などへの出資金）		2. 県支出金（県からの補助金）	
65億3,987万3千円		85億 513万円	
(2)貸付金（勤労者住宅資金など）		3. 一般財源等	
15億5,789万円		628億7,983万1千円	
(3)基金 58億5,259万2千円		正味資産合計	
{ ①特定目的基金(福祉保健医療基金、教育施設整備基金など) 46億8,864万9千円		932億1,511万6千円	
{ ②土地開発基金 11億6,394万3千円		負債・正味資産合計	
投資等合計 139億5,035万5千円		1,418億6,190万9千円	
3. 流動資産（現金、預金、債権）		《注1》対象とした会計は、平成17年度の普通会計です。彦根市の普通会計は、一般会計、住宅新築ならびに改修資金貸付事業特別会計、休日急病診療所事業特別会計の純計です。従って、下水道事業や介護保険事業などの特別会計や病院・水道事業の企業会計は含まれません。	
(1)現金・預金 35億 314万2千円		《注2》基礎となる数値は、昭和44年度から平成17年度までの地方財政状況調査（決算統計）のデータを使用しました。	
{ ①財政調整基金 18億4,780万8千円		《注3》作成基準日は、平成18年3月31日（平成17年度末）とし、出納整理期間における出納は、基準日までに終了したものとして作成しました。	
{ ②減債基金 9億4,689万2千円			
{ ③歳計現金 7億 844万2千円			
(2)未収金 15億3,915万9千円			
{ ①地方税 12億4,130万6千円			
{ ②その他 2億9,785万3千円			
流動資産合計 50億4,230万1千円			
資産合計 1,418億6,190万9千円			

「彦根市の資産（財産）は、現在どれくらいあるの?」「市債の返済などの将来の負担は、どれくらいあるの?」、決算状況を公表するにあたり、市の財政に関する情報をできるだけわかりやすく市民の皆さんにお知らせするため、彦根市ではバランスシート(貸借対照表)を作成して

います。バランスシートとは、年度末現在における資産と負債を対照して表示するストック(過去から今までに蓄えられた財産)情報の一覧表です。左側に資産、右側にはその資産を整備するために調達した資金の情報が掲載されています。

彦根市では、国が示した作成マニュアルに基づき、普通会計をベースにしてバランスシートを作成しています。左の表は、平成17年度末の彦根市の状況で、市が所有している資産は約1、419億円、市が負っている負債(債務)は約487億円、正味資産は約932億円となっています。

ます。平成16年度末から同17年度末までの1年間で、資産は約4億円増加した一方、負債は約16億円減少しました。また、正味資産は約20億円増加しました。





## 施設だより

ひこね市文化プラザ ☎26-8601 FAX 26-8602  
12月の休館日：4月・11月・18月・25月・  
29金～31日  
※年始は、1月4日休から開館します。

12月	17日(日) 14:00～ 第9回 ひこね市民手づくり第九演奏会 指揮：藏野雅彦 自由 前売1,500円(当日2,000円) 【好評発売中】
	23日(土) 13:00～ お楽しみコンサート「クリスマス」 ☆内容：クリスマスの曲がいっぱいつまったコンサート ☆出演：彦根児童合唱団 【鑑賞無料】
1月	1月28日(日) 13:00～／16:00～(2回公演) くどもちゃれんじ)ファミリーシアター しまじろう ふしぎなもののものがたり 指定 1,500円 【好評発売中・残席わずか!!】 ※3歳以上は有料 (3歳未満でもお席が必要な場合は有料)
	2月11日(日祝) 14:00～ ひこね市文化プラザ開館10周年記念 国宝・彦根城築城400年祭支援事業 「ひこね音楽里めぐり」 内容：「ひこね」に関わる歴史や文化を物語として展開！ 市民文化団体の出演による、「ひこね文化」の祭典!! 自由 500円 【12月17日発売開始】
以降	3月31日(土) 15:00～ エコーメモリアル・チェンバー オーケストラ 演奏会 自由 大人2,000円 高校生以下1,000円 (当日：各500円増) 【12月17日発売開始】
	みずほ文化センター
12月	9日(土) 14:30～ バンブーオーケストラ コンサート ☆内容：竹の創作楽器や、尺八を使った演奏 ☆地元特別出演：いなえ少年少女合唱団 自由 2,000円(当日500円増) 【好評発売中】

マーク：託児サービスがあります。(要予約)  
※公演日の1週間前までにご予約ください。  
マーク：公演終了後、彦根駅行き・彦根駅行きの臨時バスの便があります。  
チケットのお申し込み、お問い合わせは  
チケットセンター ☎27-5200

**年末年始休館のお知らせ**  
ひこね市文化プラザ／彦根市民会館  
／彦根市民体育センター  
**12月29日(金)～1月3日(水)**  
上記のとおり年末年始休館とさせていただきます。

彦根城博物館 ☎22-6100 FAX 22-6520  
12月の休館日：12月25日(月)～12月31日(日)  
なお、12月22日(金)～12月24日(日)は展示替えのため、展示室を一部閉室しています。

開館時間 8:30～17:00(入館は16:30まで)	
22日(金)まで	「日本の楽器・笛 ー井伊家伝来雅楽器からー」 井伊直亮収集の雅楽器のうちから、箏、竜笛、笛、笙、神楽笛を紹介。豪華な箱や袋なども見どころです。 ▶ 竜笛 銘 福原
テ	観覧料が必要です
ィ	ギャラリートーク 「日本の楽器・笛ー井伊家伝来雅楽器からー」 12月2日(土) 14:00～15:00 ※事前申し込みは不要です。当日館内講堂にお集まりください。 解説：本館学芸員 齋藤 望(さいとう のぞむ)
マ	1月1日(月・祝)～2月6日(火) 「吉祥のデザインー蓬菜ー」 仙人が住まうという海の彼方の島・蓬菜。理想郷を描き出すさまざまな蓬菜文様で、新春を寿ぎます。 ▲ 蓬菜文柄鏡
展	観覧料が必要です
	ギャラリートーク 「吉祥のデザインー蓬菜ー」 1月13日(土) 14:00～15:00 ※事前申し込みは不要です。当日館内講堂にお集まりください。 解説：本館学芸員 小井川 理(こいかわ あや)
常	21日(木)まで 豊臣秀吉朱印状 井伊直政宛。重陽の祝儀に対する礼状。 ▶ 豊臣秀吉朱印状
設	1月1日(月・祝)～2月6日(火) 脇指 銘 長曾祢興里入道席(虎)鉄 直弼指料の脇指。名工・長曾祢虎徹による鍛の良い作。
展	
の	
名	
品	

**「環境美化の日」  
県下一斉清掃活動が行われます**  
滋賀県では、環境保全への意識が高まることを目的として、12月1日を「環境美化の日」と定め、県内で一斉に清掃活動が行われます。彦根市では次の日程で開催します。ぜひ、みなさんも参加してください。  
開催日 12月2日(土) 9:00～12:00(8:30までにひこね市文化プラザ駐車場に集合)  
場所 犬上川兩岸  
持ち物 軍手、水筒、雨具など  
問い合わせ先 園清掃センター管理課 ☎22-2734、FAX24-7787



▶ 竜笛 銘 小重代  
井伊家伝来資料 江戸時代



彦根城博物館が収蔵する雅楽器は、井伊家12代直亮(1794～1850)が収集したもので、日本を代表するコレクシヨンとして知られています。「楽器類留」(直亮が、所蔵する管楽器と打楽器を自らまとめた目録)によると、先代直中(1766～1831)から受け継いだ楽器が9点ありました。笙が5点、箏・竜笛・太鼓・羯鼓がそれぞれ1点ずつです。  
入手先をみると、まず楽家(雅楽を専門とする宮廷の楽人)の安倍家と林家があげられます。安倍家は箏、林家は笙を家業としていました。楽家の仲介で入手するのはわかるとしても、この他に彦根城下の魚屋栄一郎からも、笙と太鼓を取り入れています。栄一郎については史料が残っていませんが、後に直亮は、美術品の収集家で、雅楽にも嗜みがあった魚屋七兵衛(広田石鏡)から笙を取り入れているので、栄一郎と七兵衛は、おそらく同族とみてよいでしょう。

直中には特に楽器を収集しようとする意志はなかったようですが、楽家との交流があったことから、直亮が雅楽に興味を持つ素地が、すでに直中の代に整っていたことは確かです。  
さて、直中が手に入れた楽器の中に「名物」と注記された笛があります。「小重代」の銘(作品の特徴や伝来、あるいは文字に取材して付けられた固有名)のある竜笛がそれで、一つのエピソードが語り継がれていました。  
直中が入手した後、元の持ち主(誰かは不明ですが、おそらくは公家)から御所に差し出したので返してほしいと言ってきたのです。すると直中は、「彦根にて舟遊びのとき、湖中へ落とし知れず」と風流な返答しました。笛を取り戻そうとする企てと察してのことだったと、直亮は直中の近習からの伝聞を記しています。天皇の権威を借りた無理難題を、そつなく断った直中の機転でした。ここで注意したいのは、その結果、「余

名物の竜笛そのものは手許にあるので、すから、銘がなくても一向に構わないように思っていますが、それが至極残念であるという姿勢が窺えます。銘が作品の価値や来歴の重みをあらわす標識と捉えられていたのでしょう。一方、この時期には、公家や楽家が、しばしば銘を隠して、古い楽器を他所に譲ることもみられました。実は楽器は売ってしまったのだけれども、銘だけはその家にある(表向きは所有している)というわけです。  
作品と分かちがたいはずの銘が、時として使えなくなり、また本来の作品と離れて存在し得る、という不思議な状況が生まれていたのです。  
(彦根城博物館学芸員 齋藤 望)

井伊直中、

名物の笛を湖中に紛失す

よきの玉手箱

博物館からのメッセージ



第124回



平成19年4月から

## 男女雇用機会均等法が変わります

職場で働く人が、性別により差別されることなく、働く女性が母性を尊重され、その能力をじゅうぶんに発揮できる雇用環境を整備することを目的とした「男女雇用機会均等法」が、一部改正されました。

改正された法律は平成19年4月1日から施行されます。なお、主な改正内容は次のとおりです。

- 性別による差別禁止の範囲の拡大
  - ▶男性に対する差別も禁止されます。
  - ▶禁止される差別が追加・明確化されます。
    - 配置における権限の付与・業務の配分、降格、雇用形態・職種の変更、退職勧奨、雇止めについて規定されます。
  - ▶間接差別が禁止されます。
    - 次の要件については、業務遂行上に必要など、合理性がある場合を除いて、間接差別として禁止されます。
      - ①募集・採用における身長・体重・体力要件
      - ②コース別雇用管理制度での、総合職の募集・採用における全国転勤要件
      - ③昇進における転勤経験要件
- 妊娠・出産などを理由とする不利益扱いの禁止
  - ▶妊娠・出産・産前産後休業の取得を理由とする解雇に加え、母性保護措置など、省令で定める理由による解雇や、その他の不利益な取り扱いも禁止されます。
  - ▶妊娠中や、産後1年以内に解雇された場合、事業主が妊娠・出産・産前産後休業の取得や、その他の省令で定める理由による解雇でないことを証明しない限り、解雇は無効となります。

### 3 セクシュアルハラスメント対策

- ▶男性に対するセクシュアルハラスメントも対象となります。

### 4 男女雇用機会均等法の実効性の確保

- ▶セクシュアルハラスメント、および妊娠中の時差通勤などの母性健康管理措置について、調停および企業名が公表の対象に追加されます。
- 問い合わせ先 滋賀労働局雇用均等室 ☎077-523-1190、FAX077-527-3277



**事業所得などの人**  
住民税が6月から増え、所得税は平成20年3月に減ります

事業所得などがある人については、所得税の税率は、平成19年分の所得から変更されます。このため、事業所得や不動産所得に対する所得税は、平成20年の確定申告時から変わります。また、予定納税の場合は、平成19年7月から変わることになります。

一方、住民税については、給与や年金収入のある人と同じく、平成19年6月から変更されますのでご注意ください。

下の表は、税源移譲が行われる前と後での、所得税と住民税を4つのモデルを使って試算したものです。表のとおり、所得税のかかるモデルでは所得税が減少し、住民税が増加していますが、全体の税額は変わらないことがわかります。

なお、今回の説明のなかでは、平成18年と同19年の所得がほぼ同じ額であるとして計算しています。

問い合わせ先 国税務課市民税係 ☎3016140番、FAX221398番

税源移譲前後での所得税と住民税の比較 (単位：円)

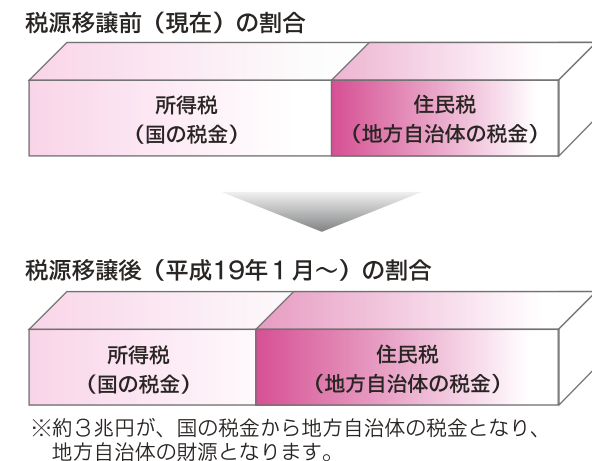
条 件		所得税	住民税	合計
給与収入が300万円 独身者	税源移譲前	124,000	65,300	189,300
	税源移譲後	62,000	127,300	189,300
	差 額	-62,000	62,000	0
給与収入が300万円 夫婦＋子ども2人	税源移譲前	0	9,800	9,800
	税源移譲後	0	9,800	9,800
	差 額	0	0	0
給与収入が700万円 独身者	税源移譲前	474,000	307,800	781,800
	税源移譲後	376,500	405,300	781,800
	差 額	-97,500	97,500	0
給与収入が700万円 夫婦＋子ども2人	税源移譲前	263,000	196,800	459,800
	税源移譲後	165,500	294,300	459,800
	差 額	-97,500	97,500	0

※一定の社会保険料が控除されているものとして計算しています。  
 ※「夫婦＋子ども2人」の場合は、子どものうち1人が特定扶養親族であるとして計算しています。  
 ※平成19年から定率減税が廃止されるなどの影響がありますが、この表では反映されていません。

#### 用語説明

課税所得 所得から扶養控除や、社会保険料控除などの初控除を差し引いた残りの額  
 累進課税制度 税負担額を計算する際に、課税所得が多いほど高い税率を用いて課税する制度  
 一定の額を超えた場合、所得のすべてに高い税率が適用されるわけではなく、一定額を超えた部分の金額に対してのみ高い税率が適用される（超過累進課税）。

## 税源移譲による国と地方自治体の税金の割合の変化のイメージ



税源移譲で税の負担は変わりません

これまで、所得に対する税金は、所得税、住民税ともに累進課税制度が採用されてきました。この制度では、課税所得が増えると、税負担（税率）も大きくなります。

今回の税源移譲では、所得税と住民税の税率が、右下のグラフのように変更され、一番低い住民税の税率が5%から10%に変更されます。※累進課税制度では、課税所得が高い人も、一定以下の所得部分については、

低い税率で計算されます。したがって、一番低い税率の改正はすべての人に影響することになります。

この結果、住民税の負担は増えますが、その分を所得税の税率を調整することにより、同じ所得であれば、住民税と所得税を合わせた税率が変わらないようになっています（右グラフ）。

給与と年金収入がある人  
 所得税が1月から減り、住民税が6月から増えます

給与と年金による収入がある人の所得税は、収入があるた

に源泉徴収されています。これらの人は、平成19年1月の給与や年金の源泉徴収税額から、新しい税率に変更されます。

このため、給与と年金収入がある大部分の人は、平成19年1月から所得税の源泉徴収税額が減少します。

一方、住民税については、前年所得の内容によって新しい税率が適用される平成19年6月から税額が変わります。なお、住民税については、大部分の人が増えることになります。

税源移譲はこんなこと

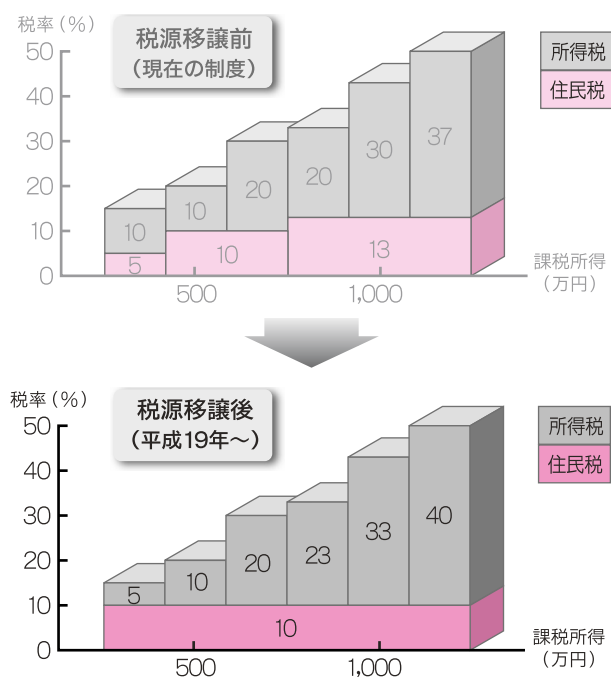
地方分権を積極的に進めるため、国は補助金の削減、地方交付税の改革、税源の移譲という三位一体改革を進めています。その一環として、平成19年から、所得に対して課せられる税

金のうち約3兆円分が、税率を調整することによって、国の税金（所得税）から、地方の税金（住民税）へ移譲されます。

これまで、地方の自治体の財政は、国からの補助金や地方交付税などによって財源を補てんされており、自主性が高いとは

必ずしも言えませんでした。しかし、三位一体改革によって国などから使い道が限定される補助金などが減らされる代わりに、自治体が自由に使い道を決めることができる住民税が増え、市町村などがそれぞれの地域に合った行政サービスを提供できるようになります。

## 所得税と住民税の税率変更

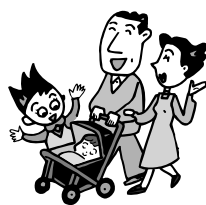


## 税源移譲

税制改正シリーズ 第1回

# 減る税と、増える税

あなたの所得税、住民税が変わります

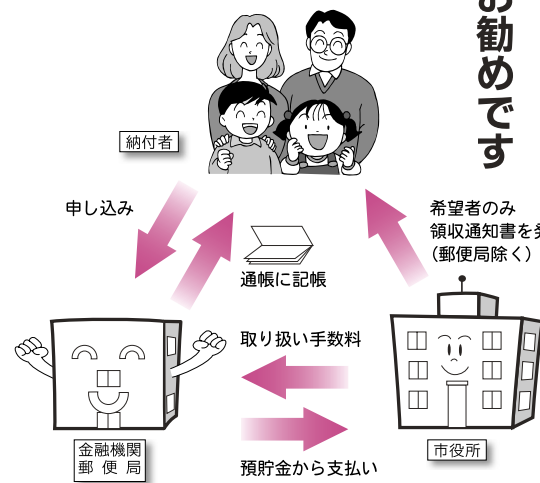




## 市税などの納付には、便利で安心な 口座振替制度 がお勧めです

「平日の昼間には、金融機関に行く時間がない」、「ついつい納付期限を忘れてしまう」そんなあなたに、便利な口座振替制度の利用をお勧めします。

口座振替なら、納期ごとに窓口へ出向いていただく必要も、納め忘れの心配もなく、安心です。一度申し込みの手続きをされますと、翌年以降も継続して自動振替されます。



※口座振替なら、金融機関の取り扱い手数料が金融機関での窓口払いよりも安く、市から皆さんへの納付書の発送も不要。口座振替を利用して、コスト削減にご協力ください。

### 申し込みの手続き

あなたの預貯金口座のある取扱金融機関・郵便局の窓口で、「彦根市市税等口座振替依頼書」（用紙は、それぞれの業務担当課および出納室（市役所1階）、市内の各金融機関・郵便局の窓口にあります。）に預貯金通帳と通帳使用印鑑を添えてお申し込みください。

### 取扱金融機関

次の金融機関の、各本・支店（市外の店舗を含む。）で取り扱います。

- 滋賀銀行
- りそな銀行
- 滋賀中央信用金庫

### 振替できる税目など

びわこ銀行  
近畿労働金庫  
大垣共立銀行  
京都銀行  
滋賀県信用組合  
滋賀県民信用組合  
商工組合中央金庫  
東びわこ農業協同組合  
郵便局

固定資産税  
軽自動車税  
市県民税（普通徴収）  
国民健康保険料  
介護保険料（普通徴収）  
市営住宅家賃  
上・下水道料金  
し尿処理手数料

### 納期と振替口

科目ごとの納期は、下の一覧表のとおりです。また、原則として各納期月の最終日に振り替えます。

### 領収の確認

原則として、口座振替済領収通知書の発行は省略しています。領収については、預貯金通帳の記帳などにより、振替済であることを確認してください。また、軽自動車税の口座振替

## 市税等納期一覧

科目	納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①固定資産税		1期		2期					3期			4期	
②軽自動車税		全期											
③市県民税			1期		2期		3期				4期		
④国民健康保険料			1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期	10期	
⑤介護保険料			1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期	10期	
⑥市営住宅家賃	毎月納期（納付書は4月に発送）												
⑦上・下水道料金	隔月納期（納付書は隔月発送）												
⑧し尿処理手数料													
⑨下水道受益者負担金・分担金	（1年目） （2年目） （3年目）	1期 5期 9期	2期 6期 10期			3期 7期 11期						4期 8期 12期	
⑩農村下水道使用料	偶数月納期（納付書は偶数月発送）												
⑪保育料	毎月納期												
⑫放課後児童クラブ（留守家庭児童会）利用料													

金課④⑤ ☎30・6137番、市建築住宅課⑥ ☎30・6123番、下水道部業務課⑦ ☎306127番、市生活環境課⑧ ☎306116番、市下水道部管理課⑨ ☎225458番、市農林水産課⑩ ☎306118番、市児童家庭課⑪⑫ ☎239590番

問い合わせ先 市税務課①②③ ☎306108番、市保険年

## ご利用ください 勤労者向け融資制度

### 市 商 工 課

#### 住宅資金

勤労者（事業主を除く）が市内に自ら居住するための住宅の新築、購入、増改築に必要な資金の一部を融資します。

土地のみの購入は対象になりません。

融資金額 新築または購入のとき1,000万円以内、増改築のとき500万円以内  
利率 年3・85%（固定）  
償還期間 新築・購入のとき25

#### 教育資金

勤労者（事業主を除く）またはその子もしくは兄弟姉妹が、大学、短期大学または修業年限が2年以上の専門学校に入学・就学するのに必要な資金の一部を融資します。

融資金額 100万円以内  
利率 年2・40%（固定）  
償還期間 5年以内（据置期間あり）

## ご覧ください 平成18年度「まちづくり」調査 市生活環境課

平成17年度における彦根市の環境の状況や、施策をまとめた彦根市版環境白書「彦根市の環境」ができました。

「彦根市の環境」は、A4判で、市内を流れる河川の水质調

査の結果、大気汚染の状況や、騒音調査の結果が掲載されています。また、市内に生息する植物や動物のうち、希少なもののリストもあります。ほかには「環境基本計画および地域行動計画」の目標達成状況や、市民団体の活動、環境行政施策など、環境に関する内容全般が分かります。

「彦根市の環境」は、市役所1階「情報公開コーナー」、図書館、各地区公民館で無料で閲覧できます。また、市役所1階生活環境課窓口、支所・各出張所で希望者に無料で配布しているほか、彦根市ホームページからダウンロードできます。

問い合わせ先 市生活環境課 ☎306116番、FAX2710395番

## 年金加入記録センター 滋賀社会保険事務局

社会保険庁では、直接社会保険事務所まで出向がなくても、自分の年金加入記録を確認できるサービスを行っています。ぜひご利用ください。

①ねんきんダイヤル

全国どこからでも年金相談センターにつながります。一般固定電話の場合、通話料は市内通話料金で利用できます。利用の

際は、基礎年金番号などによる本人確認が必要です。

電話番号 ☎0570051165

受付時間 午前8時30分～午後5時15分（土・日曜日、祝日は除く）

#### ②インターネット

インターネットで自分の年金加入記録を、24時間いつでも確認することができます。希望者は、社会保険庁にあらかじめ申し込み、郵送されてくる、ユーザーIDとパスワードを受け取ることが必要です。申請方法など詳しくは社会保険庁ホームページでご確認ください。

③「年金加入記録のお知らせ」「裁定請求書」の送付

58歳になった人を対象に、加入している年金制度や期間などを記載した「年金加入記録のお知らせ」が社会保険業務センターから送付されます。

また、年金支給開始年齢（60歳または65歳）になり、年金の受給権が発生する人には、年金受給開始年齢に到達する3か月前に年金加入記録などを記載した「裁定請求書」が社会保険業務センターから送付されます。

問い合わせ先 彦根社会保険事務局 所年金給付課 ☎231116番、FAX2319038番、社会保険庁ホームページ

## 連載 子どもたちが危ない

### 第3回 「子ども110番の家」の設置にご協力ください！

「子ども110番の家」は、子どもが不審者に出会った危険な状態になった時に、駆け込むことができ保護をもらえる家の制度です。



ご協力いただける方には、マーク入りシールまたはプレートをお渡ししますので、子どもの見やすい場所に設置をお願いします。なお、新規登録にご協力いただける方や、これまでご協力いただいていた何かの事情で登録が続けられない方の場合、また、見にくくなったシールの交換等につきましては、各学区の青少年育成協議会または市教育委員会事務局青少年課まで連絡してください。

問い合わせ先 市教育委員会青少年課 ☎24-7971、FAX23-9190



地域で見守る子どもの安全（写真は河瀬小学校の下校風景）



今年の受賞者をお知らせします

# 舟橋聖一顕彰文学賞

舟橋聖一顕彰文学賞は、彦根市の名誉市民である作家・故舟橋聖一氏の功績をたたえ、もとに、広く青少年の文学奨励をはじめとした教育・文化の振興を図るために設けられています。18～30歳の青年を対象とした第18回「青年文学賞」には全国から68編の応募が、また、近畿各府県および滋賀県に隣接する各県の小・中・

高校生を対象とした第21回「文学奨励賞」には141編の応募がそれぞれありました。選考の結果、今回の受賞作品が次のように決定され、表彰式が11月26日(日)、市内のホテルで行われました。  
問い合わせ先 市立図書館 ☎22-0649番、FAX 26-0300番

## 青年文学賞

最優秀賞

『黄色いへび』

小説

細井麻奈美さん

(千葉県松戸市)



細井さんの受賞の言葉

私の頭上には、いつも大きな太陽があります。植物が光を浴びて伸びていくように、私も、表現者たちの刺激を浴びれば浴びるほど、内なる衝動から小説を書き続けました。

「飛んで火に入る夏の虫」、ちっぽけな自分のことをそう思ったこともありました。大きすぎる火に突き進むのは自滅行為だと。それでも書き続けてきたことで、今回の賞をいただくことができました。この話を書くことができたのは、いつも私に光と熱と憧れとを与えて燃え続ける、あらゆる表現者たちのおかげだと思います。心から感謝します。

佳作

『トマトの木』

小説

小川真由子さん

(北海道札幌市)



## 文学奨励賞

小学生の部

第一席

『輝け！私の命』

・私の誕生物語」 作文  
廣部あすかさん(稲枝東小学校6年)

第二席

『恐怖と汗の三分間』 作文  
麻野修平さん(稲枝北小学校3年)

第三席

『国玉彦根城―四百年をこえた知恵―』 作文  
坂口暁子さん(城西小学校4年)

中学生の部

第一席

『母へ』 作文  
岩田彩佳さん(東中学校3年)

第二席

『頑張ること』 作文  
山田星河さん(西中学校3年)

第三席

『ほくの一歩長い日』 作文  
北村 侃さん(中央中学校1年)

高校生の部  
該当なし

## = 市内の小・中学生6人が入選 =



小学生・第3席  
坂口暁子さん



小学生・第2席  
麻野修平さん



小学生・第1席  
廣部あすかさん



中学生・第3席  
北村 侃さん



中学生・第2席  
山田星河さん



中学生・第1席  
岩田彩佳さん

## 消費生活相談窓口つうしん 第10回

# こんな相談ありました!!

「契約と解約」

その3



☎22-1411 番内線173番

相談事例

布団クリーニング業を名乗る若い男性が訪ねてきて、敷き布団の無料点検をしてくれた。その結果、布団はひどい状態だと説明し、クリーニングよりも、8千円で布団を打ち直すことを勧められた。他県から引越してきたばかりで寂しかったところに、友達のように話しかけられて親しくなり、半月後に20歳になることも話してしまつた。すると、その男性は、「本当は高額な商品だが、打ち直しの金額で新品に換えてあげる。20歳の

誕生日から新しい布団にするといふ。」と言って、その日は帰つた。男性は、誕生日に再びやって来たので、前回説明のあった8千円の敷布団と思い、署名捺印をした。しかし、契約書をよく見てみると、60万円で布団のセットを買ったことになってた。8千円は1か月の支払い額で、ボーナス払いを含めて、5年間支払つことになってた。断り切れずに契約したが、とても支払えないので解約したい。

(相談者 女性 20代)

できません。この業者はそのことを知つていて、わざわざ誕生日に出直してきたのです。

一般に、未成年者は社会経験に乏しく、判断力もじゅうぶんとは言えません。民法の規定は、このような未成年者を保護するためのものです。

未成年者の契約を取り消す場合は、契約をした本人か、親権者が、書面で契約

相手に通知します。契約が取り消されたら、代金の支払い義務は消滅し、すでに支払った代金があれば、返金請求ができます。また商品を受け取っていれば返還しなければなりません。が、使っていればその時点で残っているものを返すことになりません。もし、何も残っていない場合は返さなくていいのです。

なお、未成年者の契約を取り消すことができるのは、契約をした未成年者が20歳に達した日から5年以内です。ただし、次のいずれかに該当する場合は、5年以内であっても取り消しできません。

- ①小遣いの範囲内の契約
- ②営業を許された未成年者の契約
- ③結婚した未成年者の契約
- ④契約時に、本人が20歳以上の年齢を記入したり、親権者の同意があるかのようにな署名捺印などをしたりした場合

ただし、相手方がそのように記入するようにつ誘導した場合は取り消すことができます。

⑤未成年のときに契約したものを、20歳になってから代金を支払ったり、契約について事後承諾した場合

今回の相談者は、未成年取り消しはできませんでしたが、契約から8日以内に相談してこられたため、クーリングオフをすることができました。悪質な業者は「未成年取り消し」を熟知しており、20歳になるのを待ちかまえてさまざまな勧誘をしかけてきます。もつとすぐ新成人になる人もじゅうぶん注意してください。「契約と解約」は今回が最終回です。

## 男女共同参画を推進する事業者を表彰します

彦根市では、県内の他市町に先がけて、「男女共同参画を推進する彦根市条例」を施行しています。この条例では、女性の能力活用や、仕事と家庭の両立支援など、男女が共同して参画できる環境づくりに積極的に取り組んでいる事業者の中から、特に優れた事業者を表彰することとしています。

表彰の対象 市内の事業者(事業活動を行う個人、法人、非営利団体および自治会、PTAなどの各種団体など。国、地方公共団体は除く。)で次のいずれかに該当するもの

- ①女性の能力活用や職域拡大のため、積極的な取組を行っている事業者
- ②家庭生活とその他の活動との両立を支援するため、独自の制度を設け、その制度を活用している事業者
- ③その他、男女が共同して参画することのできる職場、地域づくりに積極的に取り組んでいる事業者

募集期限 12月15日(金)～平成19年2月15日(木)(必着)

応募方法・問い合わせ先 応募用紙(市市民交流課(市役所3階)・支所・各出張所、男女共同参画センター「ウィズ」、各地区公民館、ひこね燦(彦根市ホームページにあります)に記入し、同課(〒522-8501) ☎30-6113番、FAX 22-1398番へ





## 伝統湖東焼振興と再興に向けた陶芸道場の開設と 道場における市民400人による作陶とその展示事業

平成18年度協賛事業(支援事業)

市民の皆さんが作陶する、「<sup>ひこね</sup>琵琶音湖東体験道場」を開催します。「琵琶音湖東」とは、彦根の土と水を使って製作された陶器のことです。  
 また、築城400年祭開催期間中に作品展を開催します。

### 作陶体験参加者募集

コース 1,000円コース マイカップやぐい飲みなどの創作  
 2,000円コース 土1kgで自由に創作  
 ※作品は作陶会員作品展終了後にお渡しします。

場所 琵琶音湖東体験道場(安清町、元近江鉄道<sup>くさかべ</sup>武道館)  
 募集人数 400人(先着順)

応募方法 往復はがきの往信の裏面に、応募者の住所、氏名、人数、連絡先と希望するコースを、返信の表に応募者の住所、氏名を書いて、「NPO法人 湖東焼を育てる会」に申し込んでください。応募はファクスでもできます。

### 作陶会員作品展

期間 平成19年3月26日(月)～同4月1日(日)(予定)  
 展示会場 琵琶音湖東体験道場

問い合わせ先 NPO法人湖東焼を育てる会 ☎24-6711 (FAX 共用)、ホームページ: <http://www.kotoyaki.com/>

## まちなか博物館

主催事業

まちなか博物館は、明治・大正時代の<sup>ひこね</sup>引札や、書家<sup>くさかべ</sup>日下部鳴鶴氏の書、近江鉄道の歴史資料など、彦根にまつわる宝物を展示する博物館です。博物館は次のような展示内容で、築城400年祭開催期間を通じて、市内の3か所で開催する予定です。

現在、これらの宝物や情報を探しています。「所有している」「所有している人を知っている」「この人に聞きたい」など、どんな情報でも結構です。ぜひ、ご連絡ください。

明治・大正のチラシ

### 彦根の引札 collection(コレクション)



元禄のころに始まる引札(写真)は、薬屋、酒屋、呉服屋、線香屋などの商店や、商品チラシです。錦絵の多色刷りに起源をもつ美しい引札は、人々の目を楽しませました。彦根には引札の版元があったため、多くの引札が残っています。

鉄道マニアも注目する

### 近江鉄道 collection(コレクション)



ガチャコンの愛称で知られる近江鉄道は、明治生まれの私鉄で、現在も名前が変わっていない数少ない鉄道の一つです。近江鉄道では、ED系電気機関車(写真)などが、現在も動く状態で保存されており、鉄道マニアからも注目されています。

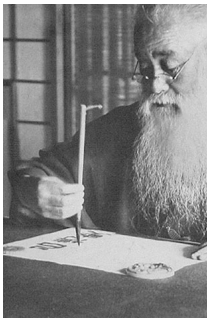
### 宝物情報募集

募集期間 12月28日(木)まで  
 情報提供・問い合わせ先 国宝・彦根城築城400年祭実行委員会「彦根まちなか博物館担当」(彦根商工会議所内) ☎22-4551(土・日曜日、祝日を除く、8:30～17:15)



明治の大書家は彦根藩士

### 日下部鳴鶴 collection(コレクション)



明治の三大書家の一人、日下部鳴鶴氏(写真)は彦根藩士でした。明治政府の指導者の一人として活躍しましたが、大久保利通の暗殺を機に書の道一筋に生きていくことを決意します。その書体は、近代以降の一般書字のモデルとなっています。

驚くべきコレクターズマインド

### 高橋狗佛 collection(コレクション)



高橋敬吉氏は、彦根藩井伊家の教育係を務めるかたわら、「<sup>がく</sup>玩雪山狗佛寺」と号し、全国の郷土玩具の収集に情熱を注ぎました。彦根市立図書館に寄贈された約3,000点におよぶコレクションは圧巻です。

## 「彦根市都市計画マスタープラン(案)」へご意見を

内容 彦根市では、現在、「彦根市都市計画マスタープラン」の策定を進めています。この計画は今後の彦根市のまちづくりの指針となるものです。「彦根市都市計画マスタープラン(案)」について、市民の皆さんの意見を募集します。ぜひ、皆さんのご意見をお寄せください。  
 募集期間 12月11日(月)～同25日(月) 計画(案)の閲覧場所 ④都市計画課のほか、支所、各出張所、および彦根市ホームページでご覧いただけます。意見を提出できる人 市内に在住、在勤、在学する人 意見の提出方法 閲覧場所にある所定の様式に、意見を記入して備え付けの意見箱にいらしていただくか、郵送、ファクスで提出してください。問い合わせ先 ④都市計画課 ☎30-6124、FAX24-8517

## ミシガン州立大学連合日本センター 冬期英語プログラム

コース名、日時、受講料 ▷集中コース=月～金曜日の10:00～15:10(週20時間) 27万円 ▷モーニングコース=月～金曜日の10:00～12:00(週10時間) 13万5,000円 ▷スキル・テーマ別コース(総合英語、アメリカ文化、ライティング、スピーキング・リスニングの4コース)=各週1～2回(週2～4時間) 4万円～8万円 ▷夜間コース=月・木曜日の19:00～20:30(週3時間) 6万2,000円 開講期間 平成19年1月9日(火)～3月23日(金)(祝日は休講) 場所 ミシガン州立大学連合日本センター(松原町) 申込期限 12月13日(水) 申込・問い合わせ先 同センター ☎26-3400、FAX24-9356、E-mail: [sifah@mx.biwa.ne.jp](mailto:sifah@mx.biwa.ne.jp)



## 市立病院の診療科を紹介します

風邪の季節になりました。そこで、ここでは、子どもがかかる冬の代表的な風邪を紹介します。  
 インフルエンザ  
 シーズン初めにA型が流行し、その後B型が流行します。ごくまれに脳に病気がおよび、重症化することがあります。意識がはっきりしない、訳のわからないことを口走る、ひきつけるなどの症状があればすぐに受診が必要です。  
 1歳以上ではタミフルを使用できますが、副作用の問題があるため、すべての人に適しているわけではありません。担当医とよく相談してください。  
 胃腸がぜ  
 嘔吐、下痢、発熱をもちます。風邪です。症状が軽ければ、水分を少しずつ与えていると回復します。しかし、嘔吐が続く、ぐったりしている場合は脱水症状を



起こしている可能性があるため、早めに受診してください。  
 細気管支炎  
 初期の症状は、軽い鼻水と咳などですが、数日以内に咳がひどくなり、息使いが荒くなり、のどがゼーゼーと鳴り、苦しうになります。生後6か月以内の乳児では特に重症になりやすいため注意が必要です。  
 小児科ではこれら急性の病気の診療以外にも、アレルギー、心臓、神経、内分泌・代謝などの専門外来を設置して、大学病院との連携のもと高度な専門診療も行っています。専門外来の受診をご希望の場合は小児科外来までご連絡ください。

## 病院をのぞいてみよう

### 第7回 小児科

市立病院企画経営課  
 ☎22-6050番  
 FAX26-0754番



## 国宝・彦根城築城400年祭前売り観覧券発売中!

※市民の皆さんには、平成19年3月ごろに、半額割引券(一般セット券)を、1世帯に2枚ずつ配布する予定です。

問い合わせ先 国宝・彦根城築城400年祭実行委員会事務局 ☎30-6141、FAX22-1398、Eメール: [mail@hikone-400th.jp](mailto:mail@hikone-400th.jp)



相談

※特に記載のないとき、相談料は無料です。

相談名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
行政書士無料相談会 経営開業相談	12月8日(金) 13:00～15:00	市民相談室（市役所1階）	株式会社、NPO法人、社会福祉法人等の設立、店などの開業についての相談 ☎まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398
こころの健康相談 一般相談	12月8日(金)・22日(金) 13:30～16:30	彦根保健所 ☎22-1770	こころの健康に不安を持つ本人や家族から、困っていることや生活のようすなどを聞き、必要に応じて医学的指導、医療機関や施設の紹介などをします（予約制）
こころの健康相談 老人性認知症相談	12月8日(金) 13:30～16:30		認知症の有無や程度、医療の必要性や、認知症高齢者への対応方法の指導などをします（予約制）
アルコール相談	12月14日(木) 14:00～16:00		アルコール依存症などの問題について、本人や家族の相談に精神科医師、保健師が応じます（予約制）
うつ病相談	12月21日(木) 13:30～16:30		心に不安を持つ本人および家族の相談に応じ、医療・保健・福祉の側面から個別に援助を行います（予約制）
行政相談	12月11日(月) 13:00～15:00	市民相談室（市役所1階）	国・県・市などに対する苦情や意見・要望に関する相談 ☎まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398
登記表示登記相談	12月15日(金) 13:00～16:00	市民相談室（市役所1階）	相続・売買登記、土地の分筆・合筆、建物登記などの相談 ☎まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398
司法書士 無料法律相談	12月16日(土) 9:30～12:30	彦根勤労福祉会館 2階研修室	サラ金、クレジット、少額裁判関係などの法律相談（予約制） 司法書士総合相談センター彦根☎077-527-5576
人権相談	12月20日(木) 13:00～15:00	市民相談室（市役所1階）	いじめ、あらゆる差別など、人権に関する相談 ☎人権政策課☎30-6115、FAX22-1398
障害者相談	12月20日(木) 13:30～15:30	障害者福祉センター	県身体障害者・知的障害者相談員による、障害のある人の自立や社会参加などに関する相談 ☎障害福祉課☎27-9981 FAX26-1767
滋賀弁護士会 法律相談	12月22日(金) 13:00～16:00	市民相談室（市役所1階）	電話による予約制（受付は、12月13日(木)午前8:30から先着6人） 相談料：1回5,250円（相談日当日にお支払いください） ☎まちづくり推進室☎30-6117、FAX22-1398（市内在住者に限定）
仕事・家庭・人間関係… 男女共同参画 ウィズ相談室 （総合相談）	毎週水・木・金曜日 13:00～16:00 （12月29日(金)～1月3日(水)を除く）	男女共同参画センター「ウィズ」 （福祉保健センター前）	女性、男性を問わず、仕事や家庭、人間関係などに関するさまざまな悩みの相談に応じます。 相談専用ダイヤル☎21-5757
男女共同参画ウィズ相談室 こころの悩み相談	12月25日(月) 13:00～16:00		臨床心理士が、こころのさまざまな相談に応じます 予約制（申込は水・木・金曜日13:00～16:00に、ウィズ相談専用ダイヤル☎21-5757へ）
よろず相談	毎週水・金曜日 13:00～16:00 （12月29日(金)～1月3日(水)を除く）	福祉保健センター 別館2階相談室	仕事のこと、家族のこと、地域のことなど、困りごとよろず相談 彦根市社会福祉協議会☎22-2821 FAX22-2841
子どもと親の悩みの 相談電話	毎週月・火曜日 14:00～17:00 （1月1日(月・祝)・2日(火)を除く）	☎教育研究所 ☎23-7867	悩みを抱える子どもの相談、わが子や孫の子育てで悩んでいる保護者の相談に応じます（電話相談）
彦根市立病院 医療相談	毎月第1・3木曜日 9:00～12:00	彦根市立病院 2階医療相談室	市民の医療にかかわる相談を広く受けるため、受診または療養に関する事などを担当のケースワーカーと看護師が相談に応じます 彦根市立病院医療相談室☎22-6050

日曜納税相談

☎納税課では、毎月1回、日曜納税相談窓口を設けて、納税についての相談を受け付けています。12月の日程は右の通りです。

日時 12月17日(日)10:00～16:00  
場所 ☎納税課（市役所2階）  
問い合わせ先 同課☎22-1411（内線210）

「総合労働相談コーナー」を設置し、解雇・労働条件、配置転換・セクハラなど、労働に関するあらゆる分野の相談に、専門の相談員が電話、あるいは面接で応じます。  
電話・面接相談  
場所 彦根総合労働相談コーナー（西今町、彦根労働基準監督署内）☎22-0654番、FAX26-0241番

滋賀労働局

「総合労働相談コーナー」を設置し、解雇・労働条件、配置転換・セクハラなど、労働に関するあらゆる分野の相談に、専門の相談員が電話、あるいは面接で応じます。



面接相談

場所 彦根中小企業労働相談所（元町、県湖東地域振興局内）☎23-2064番、FAX24-0878番

受付時間 月～金曜日 午前9時～午後3時45分

月～金曜日の夕方、および

土・日曜日、祝日は滋賀県休日

労働相談所（草津市）☎・FAX0775642030番）でも相談を受け付けています。詳しくはお問い合わせください。

労働相談所

「給料を切り下げられた」「賃金を払ってもらえない」「解雇を言い渡された」などの相談に専門の相談員がアドバイスします。  
電話相談

労働相談ダイヤル ☎0120-967164番

受付時間 月～金曜日 午前9時～午後8時  
土・日曜日 午前9時～午後3時  
祝日 午後5時～同8時

労働に関する相談窓口を  
ご利用ください

催し物

※特に記載のないときは無料です。

行事名	日時	場所	内容・問い合わせ先等
野鳥の森自然観察会	12月9日(土) 9:00～12:00	野鳥の森（多賀町） （9:00に野鳥の森 ビジターセンターに集合）	内容：野鳥の森の冬鳥「カモの仲間たち」を観察します。 材料費：300円 野鳥の森ビジターセンター☎48-0121
ウィズおやこ広場	12月2日(土) 10:00～11:30	男女共同参画センター「ウィズ」 （福祉保健センター前）	内容：親子で遊ぶ「ふれあい広場」を通じて、お母さんだけでなく、お父さんも子育ての楽しさを感じてください 対象：乳幼児（小学校就学前まで）と保護者 彦根市男女共同参画センターウィズ☎・FAX24-3529
村中李衣(むらなかりえ)講演会 「絵本と私と子どもの心」	12月9日(土) 13:30～15:45	市立図書館 ☎22-0649 FAX26-0300	内容：子どもと本に関わる人への講演とアドバイス 講師 村中李衣さん（児童文学作家、梅花学院大学教授）
むかしばなしを聞く つどい	12月16日(土) 14:00～		内容：昔話などを「語り」でします 小学1年生以下 14:00～、小学2年生以上 14:40～ 彦根おはなしを語る会
子ども映画会	12月9日(土) 14:00～	ふれあいの館 プレイルーム （八坂町） ☎・FAX25-4452	内容：「ポケットモンスター ポケモンレンジャーと碧海(うみ)の王子マナフィ」
おもしろキャンドル教室	12月16日(土) 14:00～		内容：クリスマスなどのおもしろキャンドル作り 対象：幼児3歳以上小学生（幼児は保護者同伴） 材料費：1つにつき350円程度が必要です
家族のつどい 「ほっこり」	12月12日(火) 13:30～15:30	福祉保健センター 2階小会議室	内容：認知症などの家族を抱える介護者が、介護の情報交換などをする会です。気軽にご参加ください。 ☎地域包括支援センター☎23-9632、FAX26-1768
星空教室 いくつ見えるか流れ星	12月14日(木) 19:00～21:30	子どもセンター ☎28-3645	内容：流れ星の観察 ※悪天候の場合中止 参加料：1人1回300円（当日直接、会場で受付）
彦根市ファミリー・サポート・センター 入会説明会	12月15日(金) 10:00～11:00 14:00～15:00	男女共同参画センター「ウィズ」 （福祉保健センター前）	必ず前日までに予約してください（電話可、託児あり） ☎ファミリー・サポート・センター☎24-3920（FAX共用） ※彦根市ファミリー・サポート・センターは、育児・介護の援助をしたい人と受けたい人が有料で助け合う会員組織です
彦根市民活動センター 情報交換会	12月15日(金) 18:00～21:00 （毎月15日開催）	ひこね市民活動センター （金亀町） ☎24-4461	内容：NPO、ボランティアなどの活動をしている人、これから活動を始めてみたい人などのための情報交換の場 参加費：300円と一品持ち寄り（食べ物、飲み物）
和紙折り紙教室	12月17日(日) 13:00～	自然の布館 よりーな （河原二丁目） ☎23-2035	テーマ：飛び鶴（とびづる） 講師：野村和子さん 材料費：1,500円 持ち物：はさみ、定規、ボンド、竹べら 定員：30人（先着順、あらかじめ電話でお申し込みください）
彦根朝市	12月17日(日) 7:00～8:00	いろは松駐車場	販売品：新鮮な季節の野菜、卵、漬物など 販売者：彦根朝市組合 ☎農林水産課☎30-6118、FAX24-9676
「絵付け瓢箪展」 〈石居誠個展〉	12月25日(月)まで 8:30～17:30	高宮駅コミュニティセンターホール （高宮町）	内容：石居誠氏による作品20点 高宮駅コミュニティセンター運営委員会☎22-5421（杉山方）

差別をなくし人権を尊ぶ  
あなたと私のつどい

女性差別をはじめ、部落差別などあらゆる差別をなくし、人権が尊重される住みよい社会の実現を目標に、市民が一堂に会して自らの人権意識の高揚を図る機会とするつどいを開催します。

日時 12月9日(土) 13:15～16:00  
場所 ひこね市文化プラザ エコホール  
テーマ 「ひびきあい 人権尊重の確かな実践を」  
内容 寸劇とパネルディスカッション  
「これは、かなんなあ！ それはええなあ！  
そこで、あんたはどうするんや？」  
コーディネーターおよび指導助言  
かわしま 川島順次郎さん（京都女子大学講師）

対象 市民  
託児 12月4日(月)までに予約してください。  
保険料、おやつ代として一人100円必要です。  
託児の予約・問い合わせ先 女性のつどい事務局（☎教育委員会人権教育課内）☎24-7971、FAX23-9190

年末の交通安全運動  
12月1日(金)～31日(日)

いわゆる「お酒に強い人」でも、わずかな飲酒が身体機能に影響します。日本酒2～3合を飲んだ後、血液中のアルコール濃度が最も高くなるのは約2時間後です。また、日本酒5合を飲んだ場合では、血液中のアルコール濃度が、道路交通法上の「酒気帯び」の基準未満になるまでに10時間以上もかかります。仕事などで翌朝に車を運転する人は、夜の飲酒は早めに切り上げましょう。  
飲酒運転は犯罪です。飲酒運転によって事故を起こすと被害者やその家族はもちろんのこと、自分の家族も苦しむことになります。彦根市内では、今年1月～10月の間に、交通事故によって5人が亡くなっています。飲酒運転は絶対にしない・させないという強い意志を持ちましょう。  
問い合わせ先 ☎交通対策室☎30-6134、FAX24-5211





## 健康管理だより

### 市健康管理課

(平田町・福祉保健センター1階)

☎24-0816

FAX24-5870



ひこね元気計画21  
マスコットキャラクター

“コンキークン”

### 予 防 接 種

#### ーBCG接種ー

#### 対 象

- 接種当日満3か月以上満6か月未満児

#### 日程・対象

実 施 日	対 象
平成19年 1月17日(水)	・平成18年9月27日～ 10月17日の出生児 ・上記以前の6か月未満児で 未接種児
1月31日(火)	・平成18年10月18日～ 10月31日の出生児 ・上記以前の6か月未満児で 未接種児

受付時間 13:10～14:10

場 所 福祉保健センター

※結核予防法の改正により、平成17年4月より定期BCG予防接種は満6か月未満児が対象です。当日満3か月未満または満6か月以上になる月齢のおさんは受けられません。満6か月以上で定期BCG予防接種が受けられなかった人は、任意接種となり有料になりますのでご注意ください。

### 医療機関での がん検診

「実施医療機関」については、「広報ひこね5月15日号」10ページをご覧ください。

#### ー乳がんー

#### 対 象

市内に住民登録のある満40歳以上の女性  
(マンモグラフィによる乳がん検診は2年に1回の受診となります。平成17年4月～同18年3月に市のマンモグラフィによる乳がん検診を受けた人は今年度は受診できません。)

実施期間 平成19年3月9日(金)まで

検診項目 ①40～49歳：問診、マンモグラフィ(2方向)、視診、触診 ②50歳以上：問診、マンモグラフィ(1方向)、視診、触診(年齢は検査当日の年齢です)

検診料 ①視触診+マンモグラフィ(2方向)：2,000円、②視触診+マンモグラフィ(1方向)：1,500円

申込方法 検診料を持って、市健康管理課、市民課、支所・各出張所へお越しください。

### すくすく ベイビー



原

卓

也

ちゃん

(平田町)



関

口

凛

ちゃん

(日夏町)



横

田

せ

り

ちゃん

(正法寺町)

### 献 血

#### ー成分献血ー

成分献血は、血しょうや血小板といった特定の成分だけを採取し、体内で回復に時間のかかる赤血球は再び体内に戻す方法です。そのため体への負担が軽く、多くの血しょうや血小板を献血していただける特徴があります。

日 時 1月12日(金)

10:00、11:00、13:00、

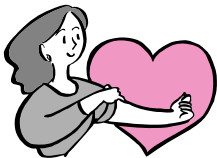
14:00、15:00

(各4人ずつ、計20人)

場 所 福祉保健センター

※予約制です。12月20日(水)までに市健康管理課へ申し込んでください。

※40歳以上の人は、成分献血の経験があり、1年以内に心電図検査を受けていることが必要です。



### らくらく禁煙相談

禁煙に対する不安や疑問を取り除き、効果的な禁煙方法をアドバイスします。

日 時 1月10日(水) 9:00～11:40

場 所 福祉保健センター

定 員 6人(予約制。先着順)

内 容

●呼気中の一酸化炭素濃度測定による肺中の汚れ度をチェック

●検尿による尿中ニコチン濃度測定でニコチン依存度をチェック

●禁煙の疑問やノウハウ等についての個別相談(1人30分程度)

## 子育てホットライン 26-0192

月～金曜日(祝日を除く)

9:00～12:00



子育ての  
悩み  
予防接種  
など

### ご注意下さい

#### ーがん検診を受ける前にー

・子宮がん検診は、月経中、月経の後2～3日は避けてください。

・乳がん検診は、月経中、月経の前1週間は避けるほうが望ましいです。(触診でわかりにくいことがあるため)

・乳がん検診は、ペースメーカーを入れている人、豊胸手術をした人、妊娠・授乳中の人は、受けられません。

### がん検診 次の人は検診料が無料になります

(ア) 老人保健法の医療受給者証または、高齢受給者証のある人(有効期日前のものは無効です。ご注意ください。)

(イ) 生活保護法による被保護世帯の人  
(ウ) 市民税非課税世帯の人

## 健康管理だより



## インフルエンザを 予防するために

インフルエンザが流行する季節になりました。インフルエンザは、特に乳幼児や高齢者がかかると重症になる場合もあります。家族みんなが予防を心がけましょう!!

・人ごみを避け、マスクを着用しましょう。

・十分な栄養と休養をとりましょう。疲れていたり、睡眠不足だと抵抗力が弱まり、感染しやすくなります。

・帰宅したら「手洗い」と「うがい」を十分にしましょう。

手やのどに付着したウイルスを洗い流し、清潔を保ってウイルスをつきにくくする効果があります。



#### 受けることができない人

①明らかに発熱のある人

②重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな人

③インフルエンザ予防接種に含まれる成分によって、ひどいアレルギー反応を起こしたことが明らかな人

④インフルエンザ予防接種後、2日以内に発熱があった人、および全身湿疹などのアレルギーを疑う症状があった人

⑤過去に免疫不全の診断を受けた人

⑥その他、医師が不適当な状態と判断した人

#### その他

予防接種を受けてからインフルエンザに対する抵抗力がつくまでに約2週間程度かかり、効果は約5か月間続くといわれています。インフルエンザが流行する前までに受けておくことをおすすめします。

なお、施設に入所しているなど、やむを得ない事情により指定医療機関で接種が困難な場合は、事前に市健康管理課にお問い合わせください。

### 65歳以上の人の

## 高齢者インフルエンザ予防接種

#### 対象者

(1)彦根市に住民登録、または外国人登録のある接種当日満65歳以上の人

(2)市から連絡がある人

(接種当日満60歳以上65歳未満の人で、心臓、じん臓または呼吸器の機能障害により、日常生活が極度に制限される程度の障害のある人、およびヒト免疫不全ウイルスにより、免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害のある人)

実施方法 医療機関によって予約が必要です。事前に必ず医療機関へお尋ねください。なお、接種を受けるためには本人の希望が必要です。

料 金 4,000円(うち1,200円を医療機関窓口でお支払いください。)

接種回数 1回接種

実施場所 指定医療機関(広報ひこね10月1日号17ページ)をご覧ください。市健康管理課にお問い合わせください。

実施(申込受付)期間 12月28日(木)まで

(実施日程を必ず事前にご確認ください。)



### 動く図書館 たちばな号

巡回日程【12月後半】 市立図書館 ☎22-0649  
FAX26-0300

日・曜日	駐 車 場	時 間
15日(金)	清 崎 町 浄 宗 寺 亀 山 ニ ュ ー タ ウ ン 日夏ニュータウン第2期集会所前	13:30 14:20 15:10
19日(火)	開 出 今 菅 原 神 社 蔵 の 町 団 地 中 央 開出今第2団地(市立病院前)	13:20 14:10 15:00
20日(水)	平 田 町 大 沢 高 岸 B 公 園 西 今 町 松 田 団 地 西 今 町 伊 庭 団 地 若 葉 小 学 校 東 門	11:00 13:20 14:10 15:00
21日(木)	稲 里 町 公 民 館 稲 枝 地 区 公 民 館 前	13:30 14:20 15:10
22日(金)	千 鳥 ケ 丘 会 館 横 岡 町 東 光 寺 前 平 田 町 明 照 寺	13:15 14:00 14:50
26日(火)	大 藪 町 農 業 倉 庫 下 後 三 条 説 教 場 中 藪 一 丁 目 白 山 神 社	13:20 14:10 15:00
27日(水)	新 海 町 公 民 館 田 附 町 公 民 館 本 庄 町 公 民 館	13:30 14:20 15:10
28日(木)	普 光 寺 町 ( 東 ノ 辻 広 場 ) 彦 富 町 公 民 館 金 沢 町 公 民 館 港 屋 駐 車 場 東	11:00 13:10 14:00 14:50

駐車場での駐車時間は、30～40分間です。

#### 図書館休館日

12月後半

18日(月)、23日(水祝) 25日(月)

28日(木)～31日(日)

### し尿収集予定日 12月後半

臨時の収集については、早めにお申し込みください。(臨時の収集は、原則として毎週火・金曜日に実施します。)

収集の状況によって、収集日は3日程度前後することがありますが、ご了承ください。



18日(月) 鳥居本地区、岡、西沼波(東部を除く)、東沼波、大堀、大橋、元岡、沼波、日夏、亀山地区、稲部(稲部南) 金沢

19日(火) 鳥居本地区、東沼波、大堀、錦(第2・3部)、河原一丁目、河原二丁目、河原三丁目、河瀬地区、彦富、稲部(稲部南)

20日(水) 鳥居本地区、古沢、松原(四ッ川を除く)、金田、上岡部、下岡部、高宮地区、河瀬地区、彦富

21日(木) 河瀬地区、高宮地区、彦富(笹田団地)、亀山地区

22日(金) 河瀬地区、高宮地区、亀山地区

23日(土) 河瀬地区、高宮地区

25日(月) 河瀬地区、高宮地区

26日(火) 河瀬地区、高宮地区

27日(水) 幸、松原一丁目、松原二丁目、松原(四ッ川)、野田山、正法寺、地藏、原(原西団地)、西沼波(東部)、本町一丁目、本町二丁目、本町三丁目、銀座、中央(第1・4部)、芹橋一丁目、芹橋二丁目(河原二丁目一部を含む)、三津

28日(木) 幸、芹、安清、外、里根、野田山、正法寺、地藏、西今、平田(大沢)、三津、海瀬、開出今蔵の町団地、八坂東団地

29日(金) 里根、外、戸賀、小泉、山之脇、三津、海瀬、開出今蔵の町団地、八坂東団地、野瀬、西今

30日(土) 芹川、馬場一丁目、馬場二丁目、長曾根、八坂北、開出今団地(第1・3部)、大藪(大藪団地を除く)、開出今、西今、三津屋



表紙写真企画

一彦根城再発見一  
400年目の出会い  
第11回 彦根城の築城①  
ーリサイクルの城ー

慶長9年(1604)7月1日、佐和山城の西方約2kmにある彦根山において、新たな築城工事が槌音高く始まりました。彦根城の築城にはおよそ20年を要しました。前期工事では、鐘の丸や本丸などの城郭主要部が築かれました。幕府から6人の奉行が派遣され、近隣諸国の大名に助役が命ぜられるなど、天下普請の様相を見せていました。彦根城は、豊臣恩顧の大名が多い西国へのおさへの拠点と意識され、完成が急がれました。そのため、普請に必要な材木や石材は、周辺の古城・廃寺などから集められました。天守も、大津城の天守を移築したと伝えられています。今日風に言えば、彦根城はリサイクルの城だったのです。

慶長9年の末には早くも鐘の丸が完成し、直政の嫡子直継は、さっそく佐和山城から鐘の丸に移っています。そして慶長12年(1607)頃には天守が完成。その後、天守前に御広間が建立されると、直継は鐘の丸から御広間へ入って、ここを居館としました。御広間には台所や長局が付設されており、主だった家臣や侍女たちもここに詰めたようです。現在、御広間の建物は存在しませんが、天守前の地面をつぶさに観察すると、御広間の礎石を確認することができます。御広間は、後期工事で山裾に表御殿(彦根城博物館として復元)が建立されるまで、その機能を維持しました。

こうして彦根城の築城が急ピッチで進む中、慶長9年7月15日には、徳川秀忠が築城見舞いの使者を派遣しています。また、翌慶長10年9月20日には、家康が築城の様子を見分しています。重要な事業を任された、若き直継への配慮だったのでしょうか。こうした家康・秀忠親子の支援もあって、築城は順調に進み、数年後には城郭の主要部はほぼ完成を見るに至りました。

人口と世帯数

平成18年11月1日現在

人口	111,002人 (+142)
男	54,586人 (+64)
女	56,416人 (+78)
世帯数	41,513世帯(+99)

( )内は前月との比較

12月3日(日)～平成19年3月25日(日)  
彦根休日急病診療所の  
診療時間を延長します！

冬から春先にかけて流行することが予想される、風邪、インフルエンザや、夕方の時間に起こりやすい高熱症状に備えて、彦根休日急病診療所では、彦根医師会と彦根薬剤師会の協力を得て、12月3日から、診療時間を2時間延長し、午後7時まで診療を行います。なお、この診療時間の延長は、平成19年3月までの予定です。

内科・小児科の病気で比較的軽い症状の場合は、まず、彦根休日急病診療所をご利用ください。

彦根休日急病診療所

診療日 日曜、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

診療時間 10:00～19:00

受付は18:30までです。

診療科目 内科、小児科

問い合わせ先 彦根休日急病診療所

(平田町、福祉保健センター内) ☎22-1119(月～金曜日)

は、福祉健康管理課 ☎24-0816、

FAX24-5870)

診療の際は必ず健康保険証類

を持参してください。



互いに認め助け

12月3日～9日は  
障害者週間です

障害者週間は、障害福祉にかかわる課題について、理解と認識をいっそう深めるための一週間です。

すべての人が快適に生活できる社会を実現するため、障害のこと、障害のあることについて考えてみませんか。



問い合わせ先 福祉福祉課 ☎27-9981、  
FAX26-1767

け  
合  
う  
社  
会  
に